

## 雇用関連資料概要

## 1 求人と求職の需給のミスマッチ

## (1) 県内職業別求人・求職状況（学卒・パートタイム除く常用雇用者）（表1）

- ・ 求人超過：「専門技術職」「サービス職」「建設職」等
  - ↳ 内訳：「建築・土木技術者等」「保健師・看護師等」「社会福祉専門職」等
- ・ 求職者超過：「事務職」「労務職」等

## 2 若者の早期離職

## (1) 新規学卒者の求人・求職・就職状況（栃木県）（表2）

- ・ 大学・短大：求人数・就職内定率ともに統計比較可能な平成10年以降で最高
- ・ 高校：求人数は平成11年以降、求人倍率は平成10年以降で最高  
就職内定率も高水準で推移  
求職者数（高校のみ判明）は平成10年の6割と減少

## (2) 新規学卒就職者の学歴別就職後3年以内離職率の推移（全国）（表3）

- ・ 中卒6～7割、高卒4～5割、短大等卒3～4割、大卒2割～3割程度で概ね推移
- ・ 近年は、中学卒6.5割、高校・短大卒4割、大学卒3割程度
- ・ 就職1年以内の離職者が最も多く、2年、3年になるにしたがい減少

## (3) 新規大卒・高卒者の離職状況（平成26年3月卒業者、全国）（表4）

- ・ 事業所規模が大きくなるにしたがい就職3年後の離職率は低下
- ・ 就職3年後の離職率は産業により大きく相違
- ・ 離職率の高い産業  
「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「小売業」

## (4) 初めて勤務した会社をやめた主な理由（全国）（表5）

- ・ 大卒・高卒・中卒共通  
「労働時間・休日・休暇の条件」「賃金条件」「人間関係」「会社の将来性」
- ・ 大卒・高卒共通：「仕事が自分に合わない」

## 3 東京圏への人材流出

## (1) 栃木県の社会動態と有効求人倍率の推移（表6）

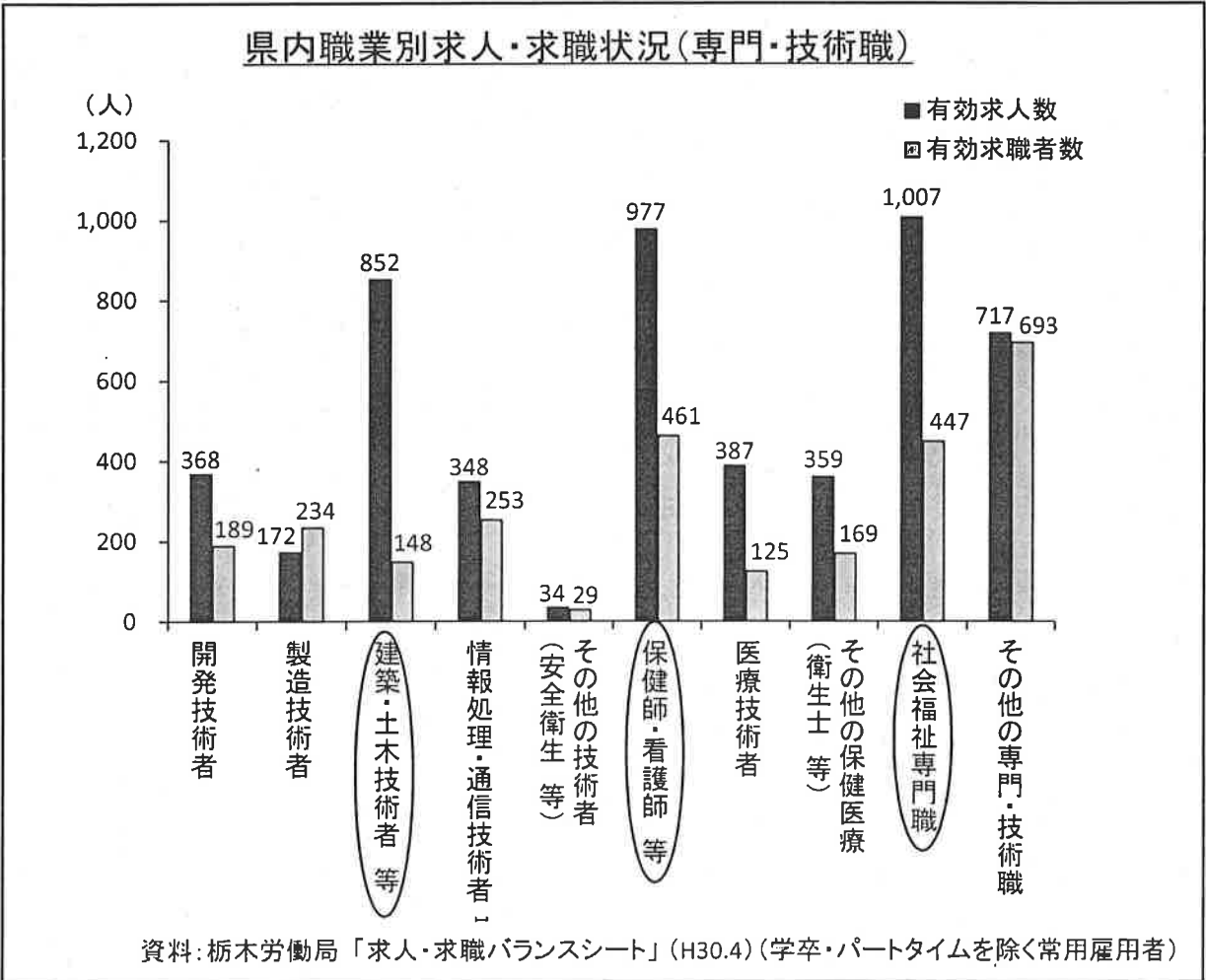
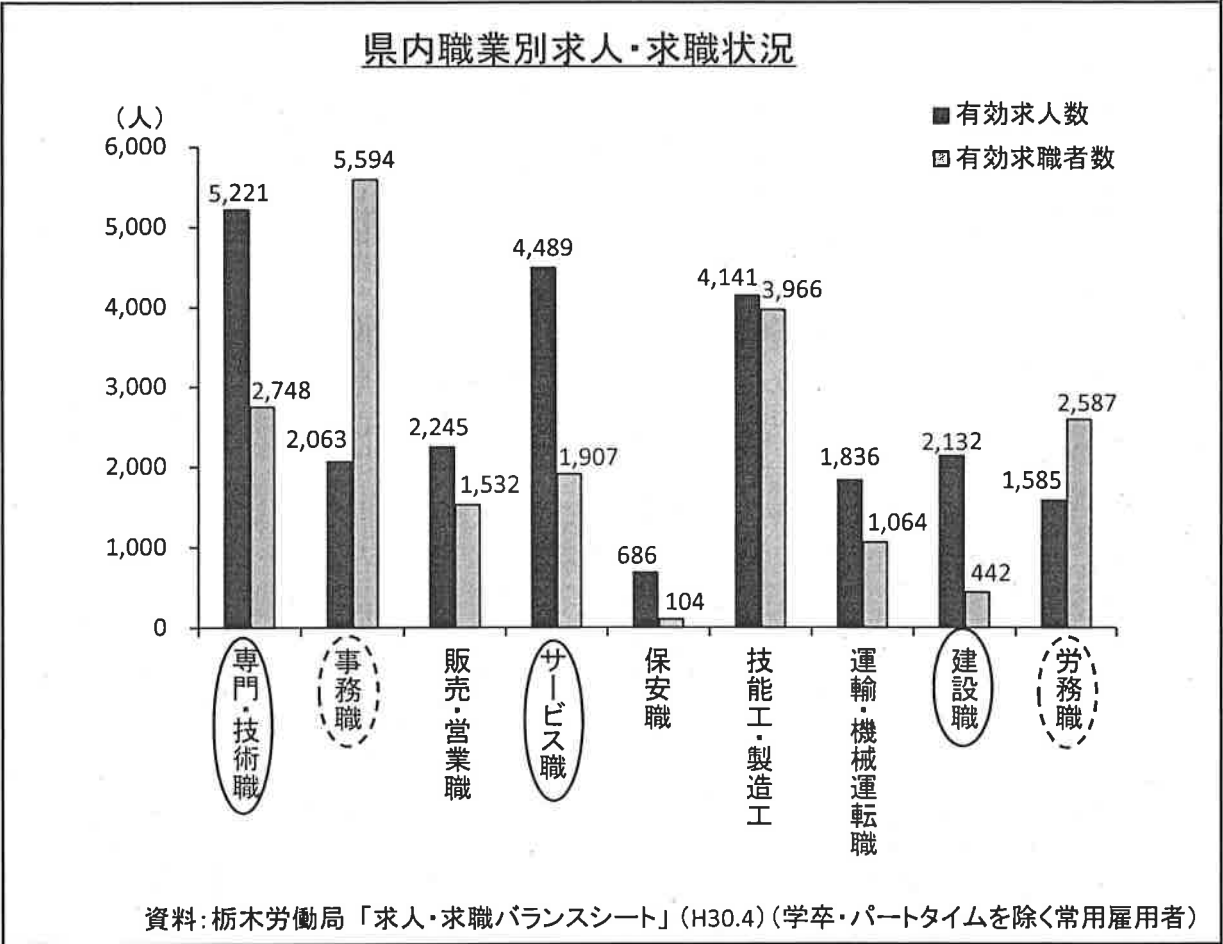
- ・ 高度経済成長期後半以降転入超過
- ・ 2005年（平成17年）以降は転出超過

## (2) 栃木県と他都道府県間の転出数・転入数（表7）

- ・ 東京圏（東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県）への転出超過が顕著

## (3) 栃木県の年齢階級別転出先別移動者数（表8）

- ・ 若い世代を中心に東京圏への転出が顕著



新規学卒者の求人・求職・就職状況  
(各年6月末現在・最終版)

表2

大学・短大

卒業年	求人数		就職内定率(大学)		就職内定率(短大)	
	(人)	対前年比	(%)	対前年比	(%)	対前年比
平成10年3月卒	4,804	6.0	91.6	△ 1.7	76.3	△ 2.3
平成11年3月卒	4,446	△ 7.5	87.7	△ 3.9	81.0	4.7
平成12年3月卒	2,860	△ 35.7	86.7	△ 1.0	73.3	△ 7.7
平成13年3月卒	4,442	55.3	90.7	4.0	84.0	10.7
平成14年3月卒	4,025	△ 9.4	89.3	△ 1.4	90.0	6.0
平成15年3月卒	3,639	△ 9.6	88.3	△ 1.0	89.7	△ 0.3
平成16年3月卒	3,307	△ 9.1	91.2	2.9	90.3	0.6
平成17年3月卒	3,817	15.4	87.5	△ 3.7	93.8	3.5
平成18年3月卒	4,988	30.7	91.4	3.9	95.2	1.4
平成19年3月卒	4,839	△ 3.0	94.0	2.6	91.7	△ 3.5
平成20年3月卒	4,251	△ 12.2	95.2	1.2	95.3	3.6
平成21年3月卒	3,911	△ 8.0	90.9	△ 4.3	87.9	△ 7.4
平成22年3月卒	1,908	△ 51.2	85.7	△ 5.2	83.8	△ 4.1
平成23年3月卒	2,469	29.4	86.7	1.0	88.4	4.6
平成24年3月卒	3,480	40.9	88.2	1.5	92.1	3.7
平成25年3月卒	4,747	36.4	89.7	1.5	93.5	1.4
平成26年3月卒	4,697	△ 1.1	89.2	△ 0.5	92.5	△ 1.0
平成27年3月卒	4,787	1.9	94.0	4.8	94.1	1.6
平成28年3月卒	4,845	1.2	97.1	3.1	94.9	0.8
平成29年3月卒	5,189	7.1	97.7	0.6	97.1	2.2
平成30年3月卒	5,329	2.7	97.9	0.2	97.3	0.2

(注)安定所で受理した求人のみ計上  
(求人数は大学、短大、高専、専修学校等)

※大学・短大・高専・専修:3月末最終版

高等学校 (注)学校・安定所扱いのみ計上

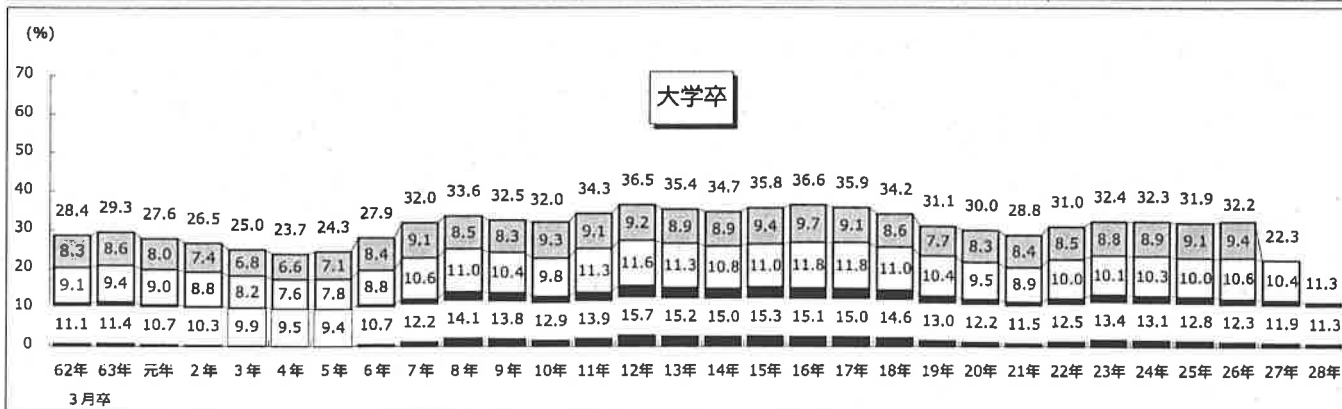
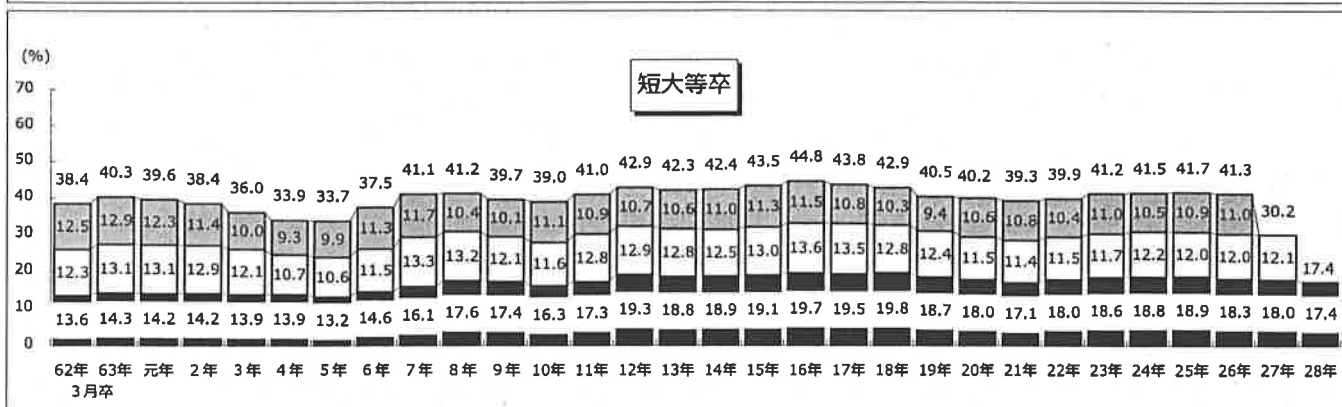
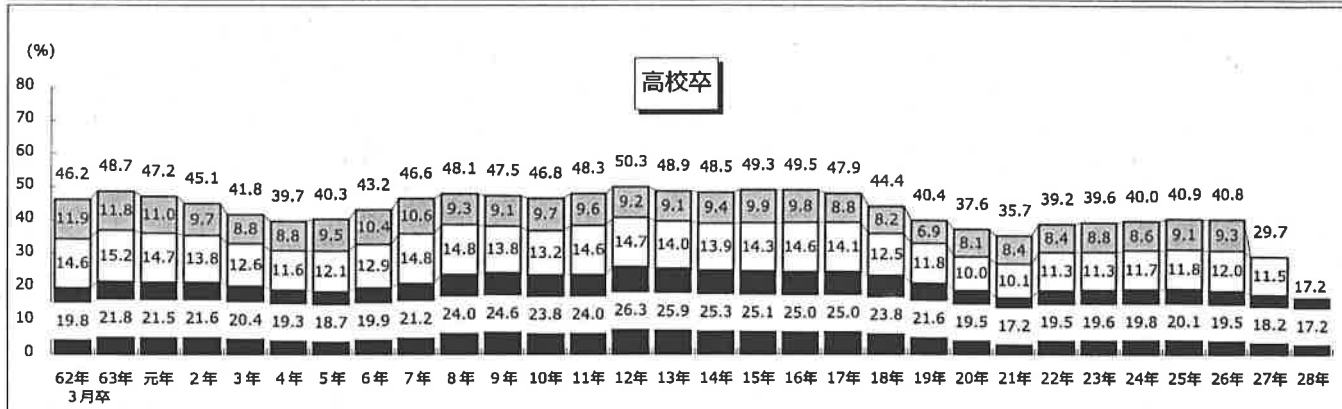
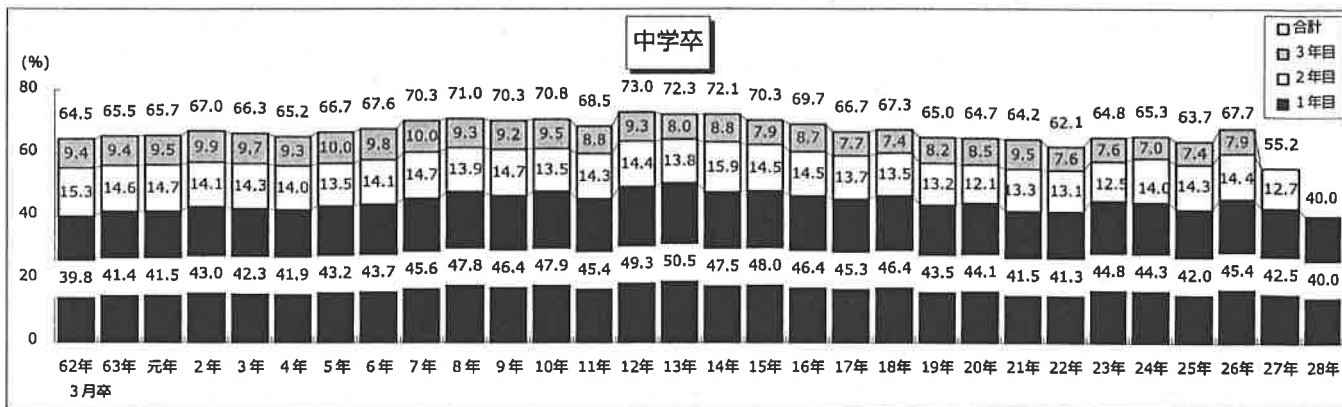
卒業年	求人数		求職者		就職内定者		就職内定率		求人倍率	
	(人)	対前年比	(人)	対前年比	(人)	対前年比	(%)	対前年比	(倍)	対前年比
平成10年3月卒	10,191	3.7	6,025	△ 0.8	6,014	△ 1.0	99.8	△ 0.2	1.69	0.07
平成11年3月卒	7,093	△ 30.4	5,061	△ 16.0	4,983	△ 17.1	98.5	△ 1.3	1.40	△ 0.29
平成12年3月卒	5,518	△ 22.2	4,165	△ 17.7	4,101	△ 17.7	98.5	0.0	1.32	△ 0.08
平成13年3月卒	5,647	2.3	4,395	5.5	4,304	5.0	97.9	△ 0.6	1.28	△ 0.04
平成14年3月卒	5,088	△ 9.9	3,933	△ 10.5	3,771	△ 12.4	95.9	△ 2.0	1.29	0.01
平成15年3月卒	4,510	△ 11.4	3,679	△ 6.5	3,517	△ 6.7	95.6	△ 0.3	1.23	△ 0.06
平成16年3月卒	5,023	11.4	3,689	0.3	3,543	0.7	96.0	0.4	1.36	0.13
平成17年3月卒	5,690	13.3	3,774	2.3	3,686	4.0	97.7	1.7	1.51	0.15
平成18年3月卒	5,831	2.5	3,953	4.7	3,928	6.6	99.4	1.7	1.48	△ 0.03
平成19年3月卒	6,834	17.2	3,990	0.9	3,967	1.0	99.4	0.0	1.71	0.23
平成20年3月卒	7,293	6.7	3,888	△ 2.6	3,869	△ 2.5	99.5	0.1	1.88	0.17
平成21年3月卒	6,676	△ 8.5	3,787	△ 2.6	3,752	△ 3.0	99.1	△ 0.4	1.76	△ 0.12
平成22年3月卒	3,529	△ 47.1	3,028	△ 20.0	2,968	△ 20.9	98.0	△ 1.1	1.17	△ 0.59
平成23年3月卒	3,596	1.9	3,138	3.6	3,101	4.5	98.8	0.8	1.15	△ 0.02
平成24年3月卒	3,884	8.0	3,273	4.3	3,249	4.8	99.3	0.5	1.19	0.04
平成25年3月卒	4,231	8.9	3,332	1.8	3,302	1.6	99.1	△ 0.2	1.27	0.08
平成26年3月卒	4,704	11.2	3,542	6.3	3,493	5.8	98.6	△ 0.5	1.33	0.06
平成27年3月卒	5,574	18.5	3,524	△ 0.5	3,509	0.5	99.6	1.0	1.58	0.25
平成28年3月卒	6,035	8.3	3,764	6.8	3,746	6.8	99.5	△ 0.1	1.60	0.02
平成29年3月卒	6,862	13.7	3,700	△ 1.7	3,684	△ 1.7	99.6	0.1	1.85	0.25
平成30年3月卒	7,641	11.4	3,643	△ 1.5	3,624	△ 1.6	99.5	△ 0.1	2.10	0.25

※「平成30年3月卒」は3月末現在

(栃木労働局報道発表資料より作成)

表3

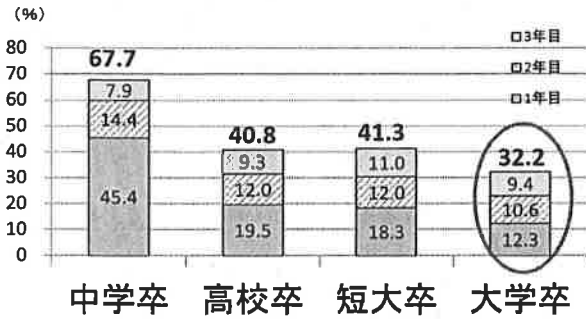
新規学卒就職者の学歴別就職後3年以内離職率の推移



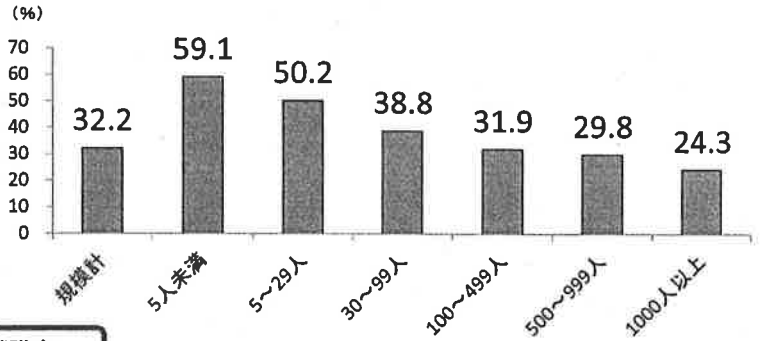
(注) 事業所からハローワークに対して、新規学卒者として雇用保険の加入届が提出された新規被保険者資格取得者の生年月日、資格取得加入日等、資格取得理由から各学歴ごとに新規学卒者と推定される就職者数を算出し、更にその離職日から離職者数・離職率を算出している。  
3年目までの離職率は、四捨五入の関係で1年目、2年目、3年目の離職率の合計と一致しないことがある。

# 新規大卒就職者の離職状況(平成26年3月卒業者)

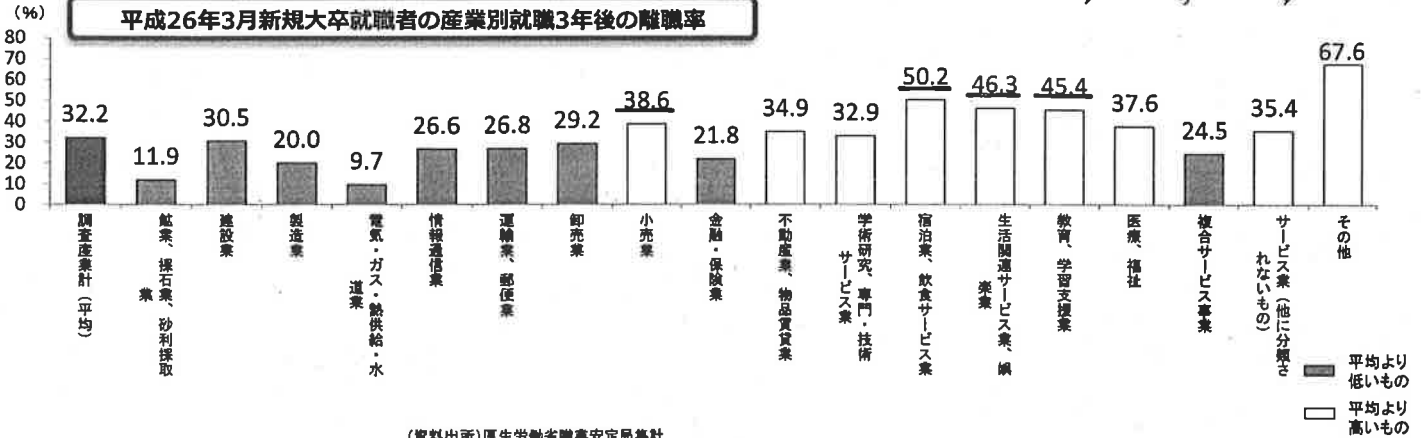
平成26年3月新規学卒就職者の離職率



平成26年3月新規大卒就職者の事業所規模別就職3年後の離職率



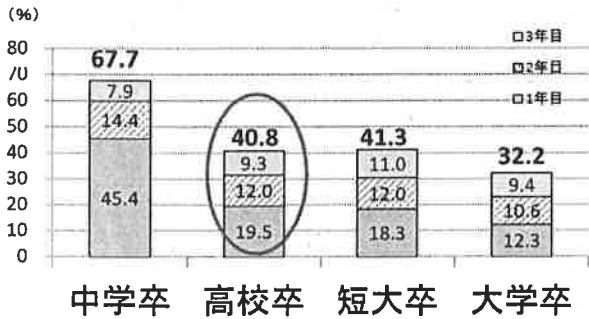
平成26年3月新規大卒就職者の産業別就職3年後の離職率



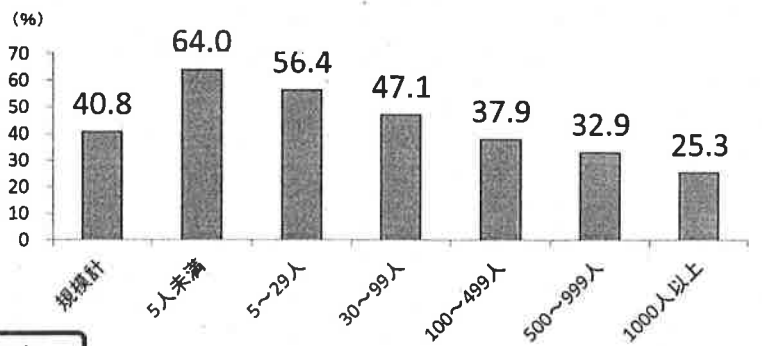
(資料出所)厚生労働省職業安定局集計

# 新規高卒就職者の離職状況(平成26年3月卒業者)

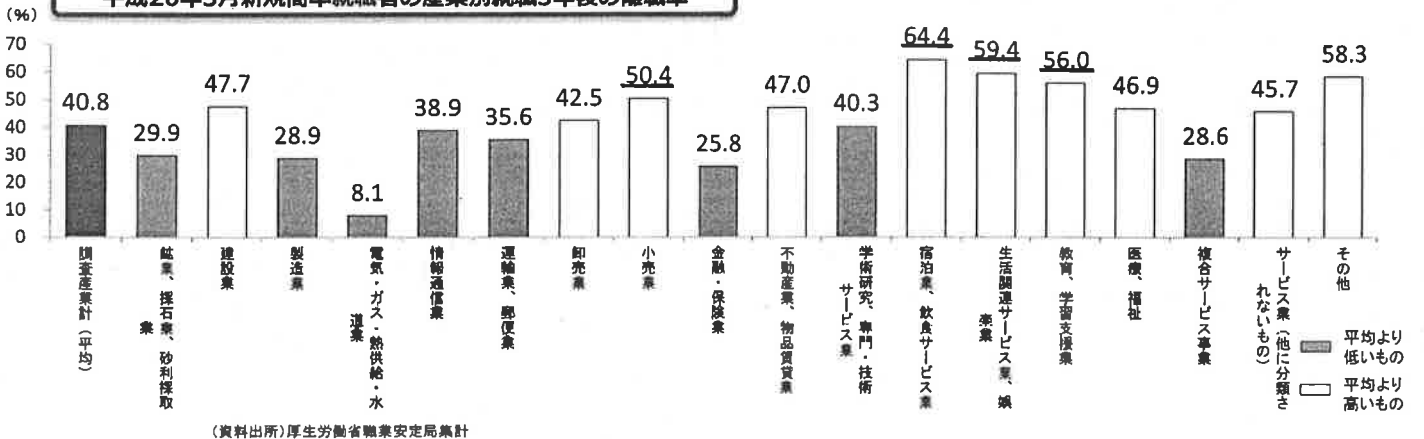
平成26年3月新規学卒就職者の離職率



平成26年3月新規高卒就職者の事業所規模別就職3年後の離職率



平成26年3月新規高卒就職者の産業別就職3年後の離職率

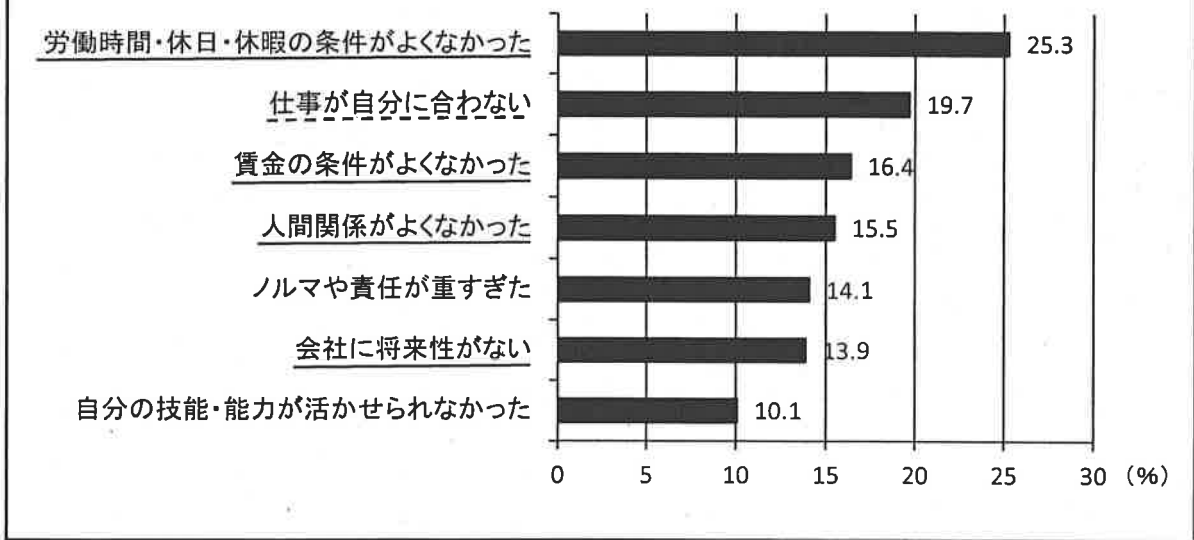


(資料出所)厚生労働省職業安定局集計

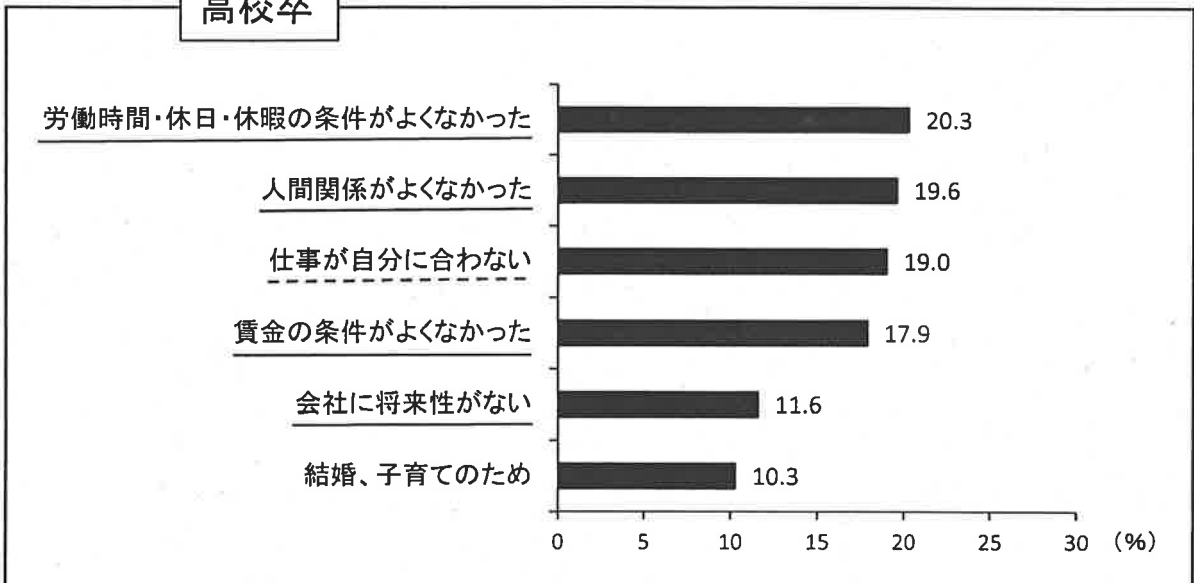
# 初めて勤務した会社をやめた主な理由

表5

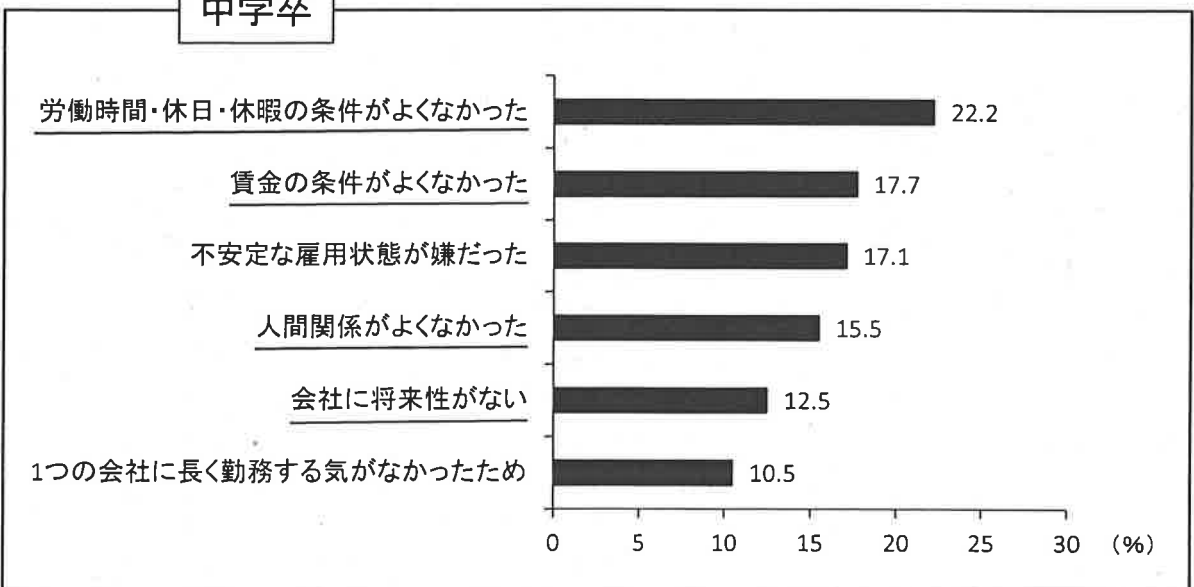
## 大学卒



## 高校卒

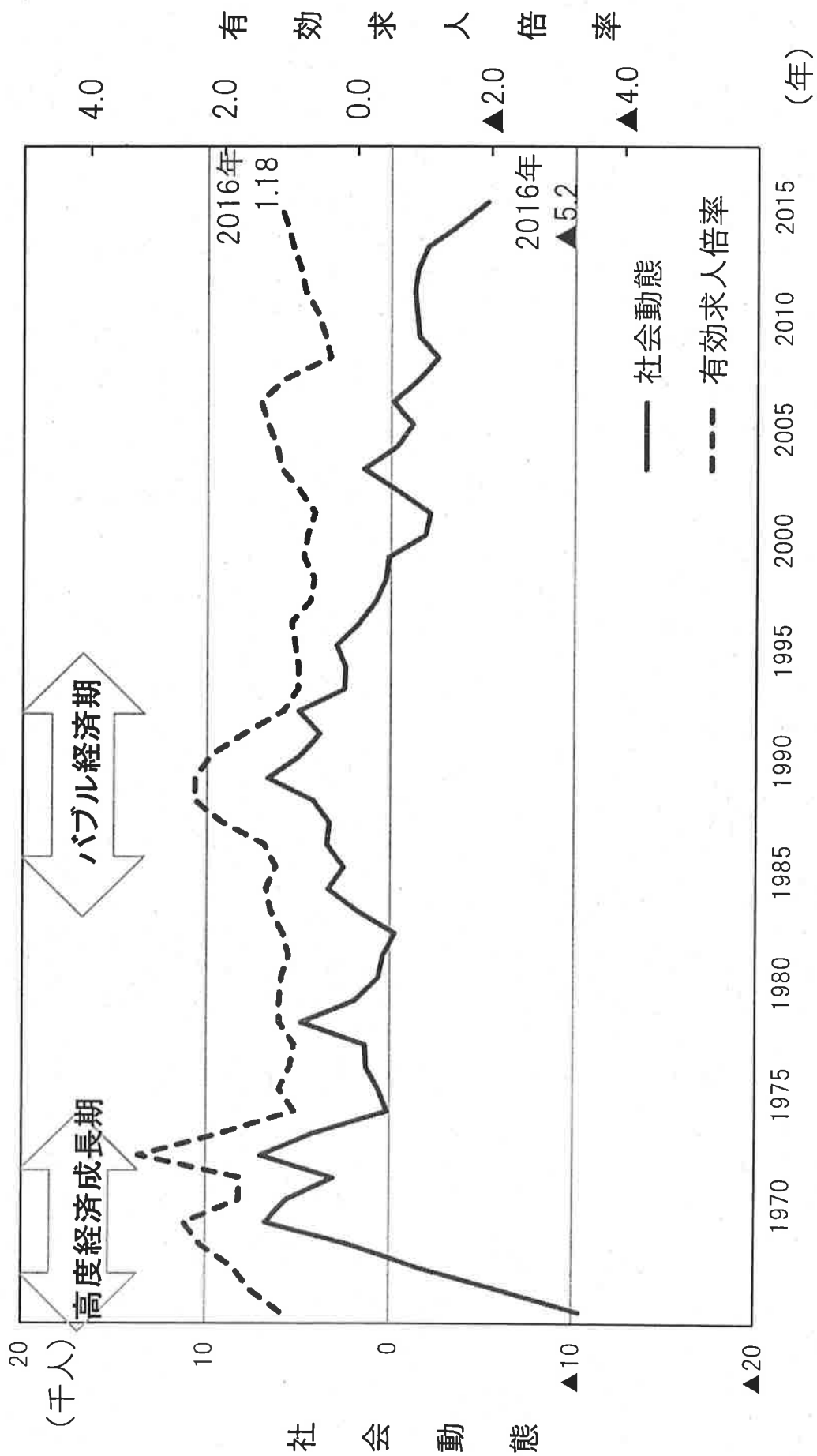


## 中学卒

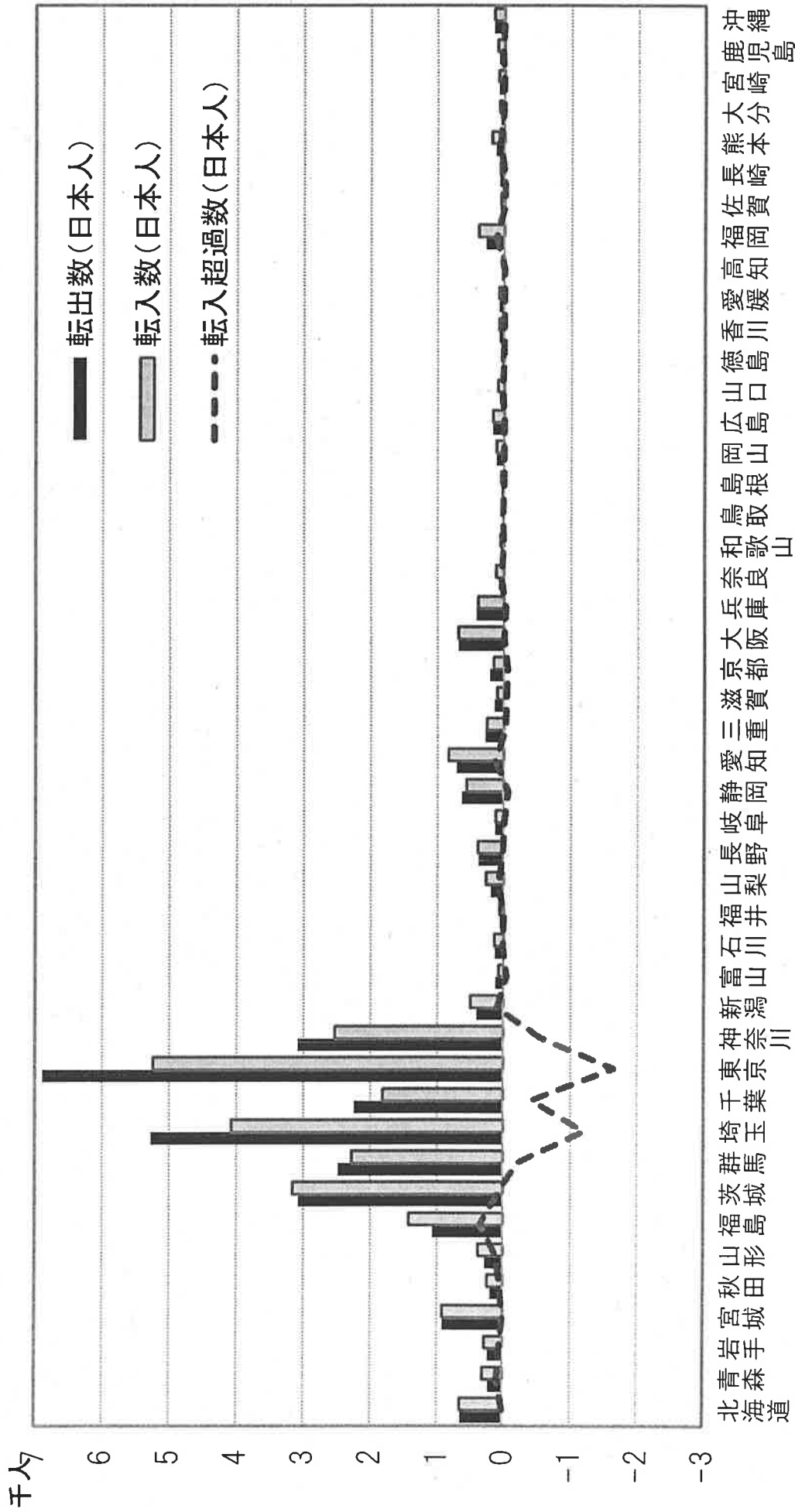


(複数回答)

### 栃木県の社会動態と有効求人倍率の推移

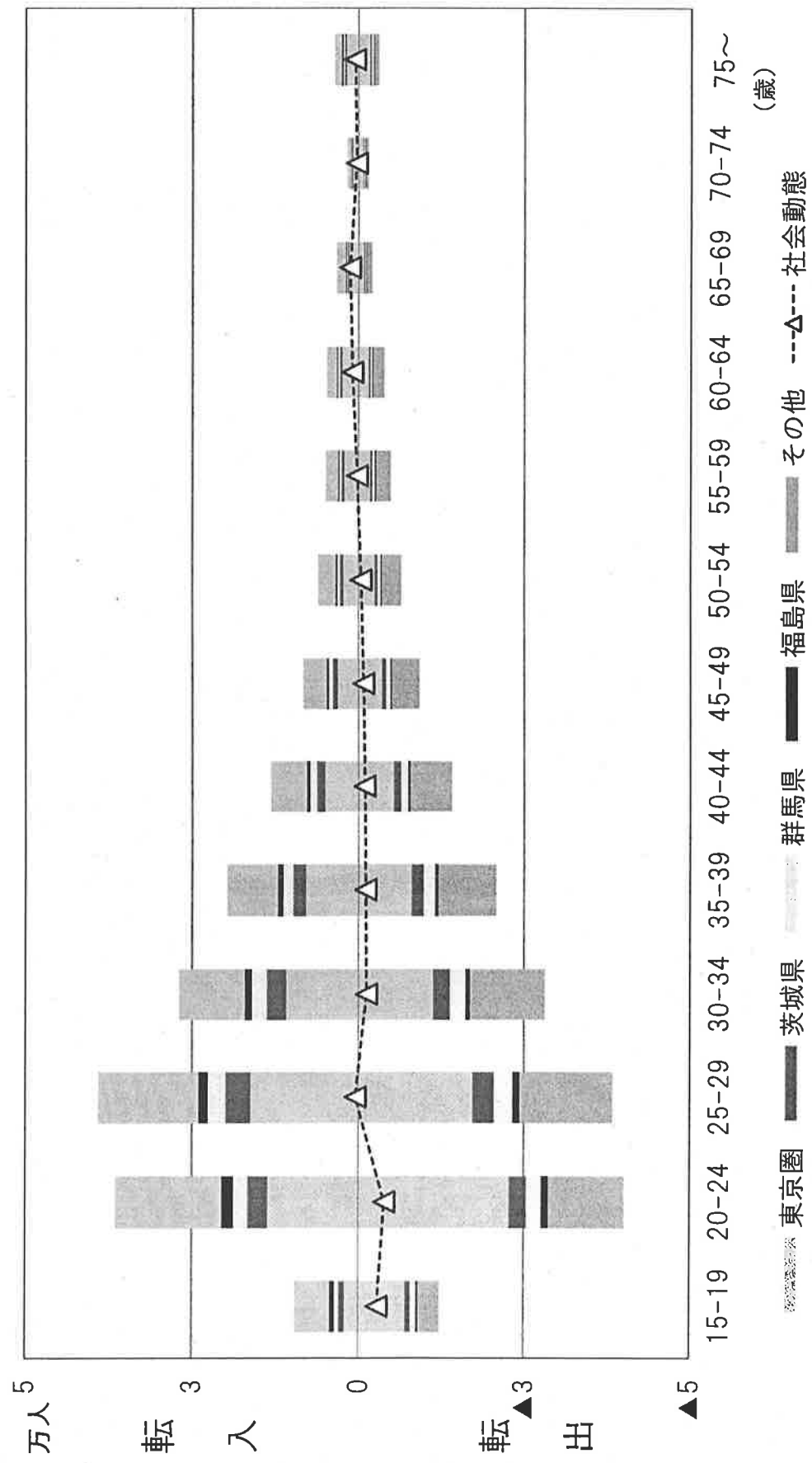


栃木県と他都道府県間の転出数・転入数(2016年)





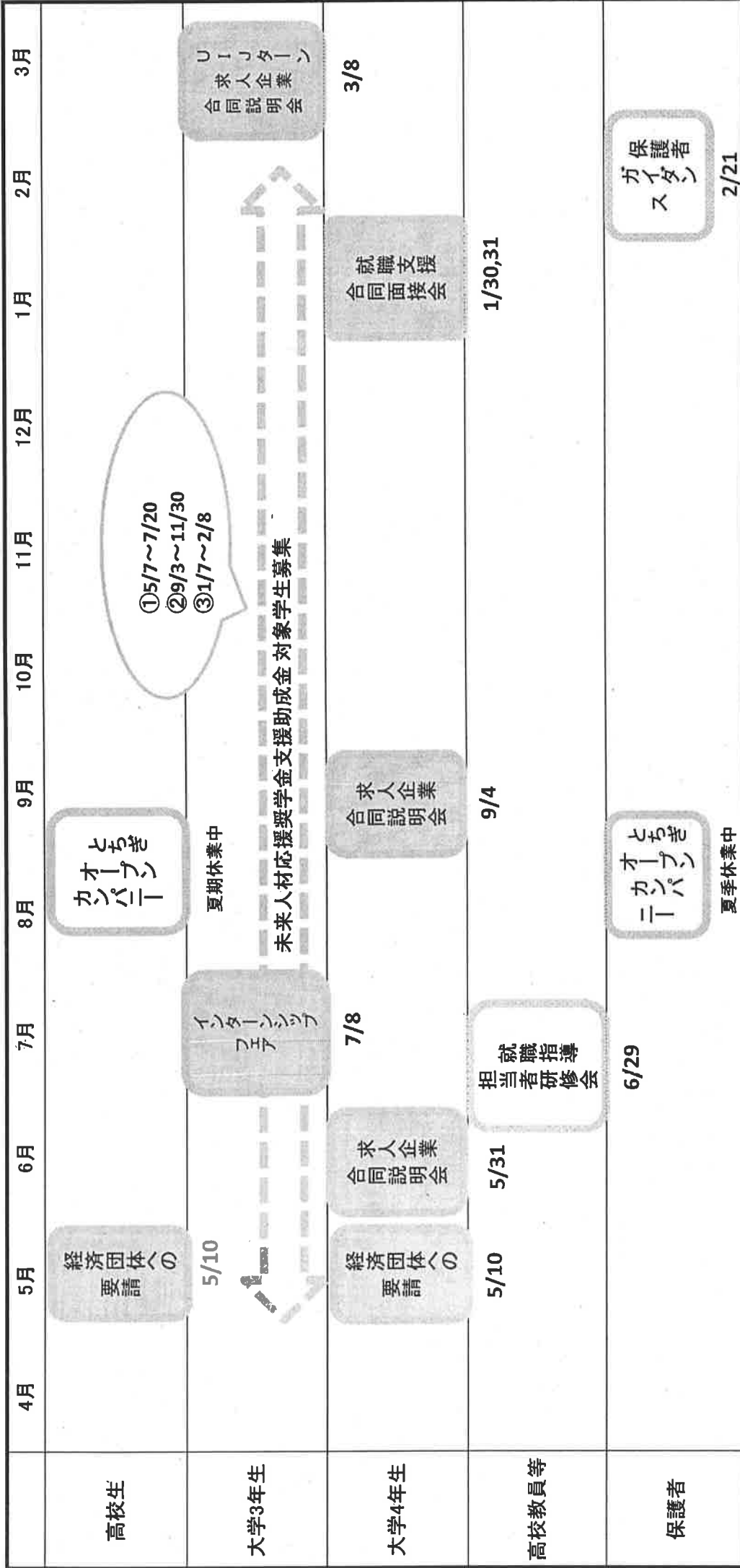
栃木県の年齢階級別転出入先別移動者数(2009年～2013年)



# 学卒者等への就職支援関連事業

図1

は企業支援を含む



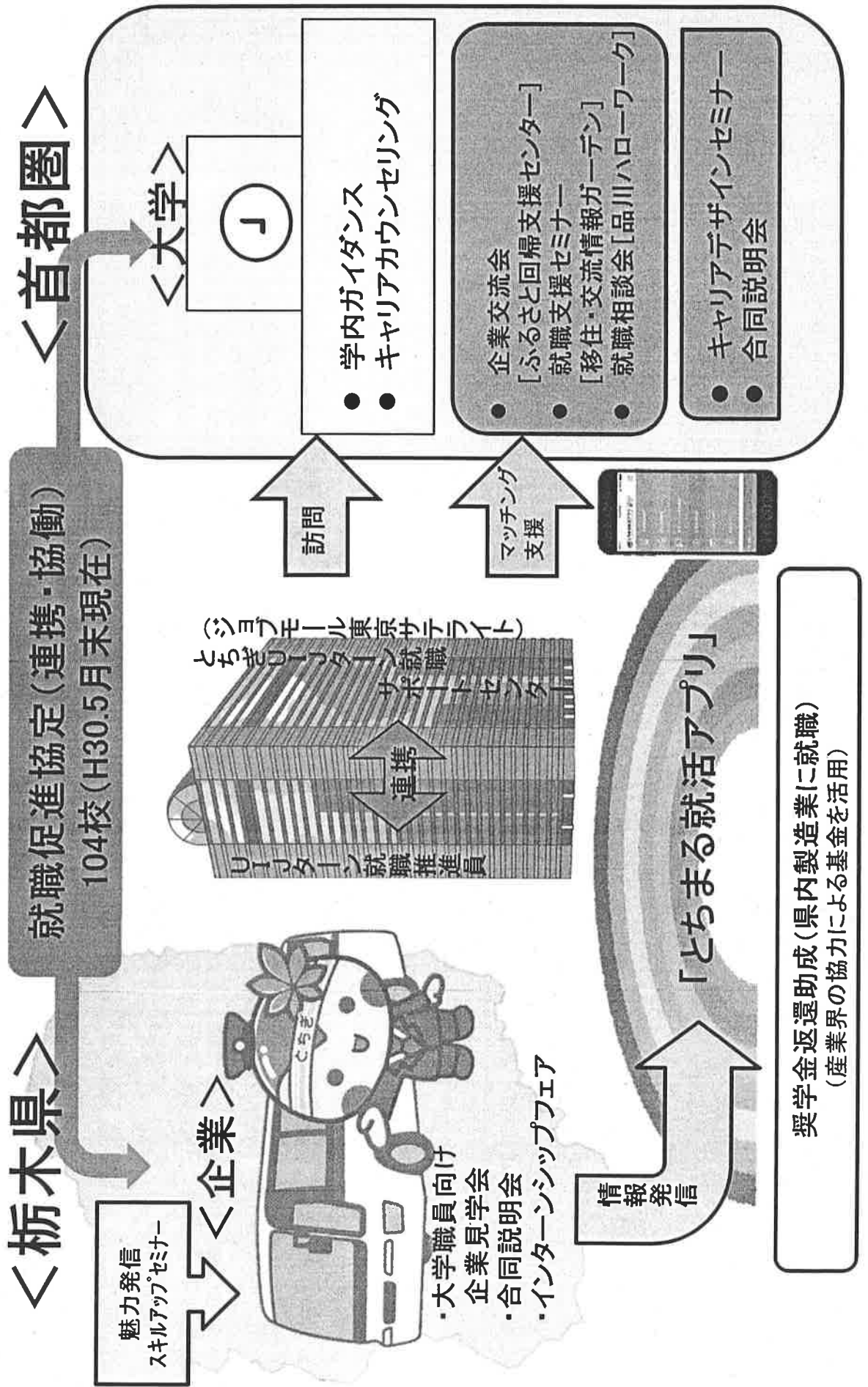
とちぎジョブモール

- ・キャリアカウンセリング、各種セミナー
- ・職場定着支援

・とちまる就活アプリ  
・とちぎUIJターン就職サポートセンター  
・UIJターン就職推進員

主に大学生を対象にアプリでの情報提供や都内でのサポート

# UIJターン就職支援



学卒者等への就職支援関連事業

支援対象 事業・概要		高校生	大学3年生等	大学4年生等	高校教員等	保護者	企業
とちぎオープンカンパニー	企業において高校生が自由に参加できる企業公開(企業版オープンキャンパス)	○				○	
進路指導担当者研修会	県内高校等の進路指導担当者等を対象とした、就職指導等に関する指導力向上を図る研修			○			
インターンシップフェア	県内企業と大学生等のインターンシップ実施に向けたマッチングの機会		○				○
求人企業合同説明会	県内企業に就職を希望する学生等を対象とした県内企業による説明会			○			○
就職支援合同面接会	就職先が決定していない学生等を対象とした就職支援面接会			○			○
UIJターン求人企業合同説明会	都内で実施する、県外で就学する学生等を対象とした県内企業による説明会		○				○
保護者ガイダンス	県内在住の大学生等の保護者を対象として、就職活動の現状や学生からの相談内容、国・県の就職支援機関や支援事業等の紹介					○	
経済団体への要請	新規学卒者等の採用・育成に係わる県・県教委・労働局による県内経済関連5団体に対する要請	○		○			○
とちまる就活アプリ	大学生等を対象とした、県内の求人企業情報やイベント開催情報など、県内での就職活動に役立つ情報を一括で収集・管理できるスマホ向けアプリ		○	○			○
とちぎUIJターン就職サポートセンター	就職促進協定締結校を中心とする首都圏大学と連携したガイダンス・相談会・交流会等各種就職支援事業の展開		○	○		○	○
UIJターン就職推進員	県内企業の情報収集やサポートセンターと連携した協定校の支援を目的とした就職指導担当者向け県内企業見学会及び学内キャリアデザインセミナーの実施		○	○			○
とちぎ未来人材応援事業	大学や大学院等の学生が製造業を営む県内企業に就職した場合の当該学生の奨学金返還の支援		○				
とちぎジヨブモール	様々な求職者を対象として、個々の能力や特性をふまえた、キャリアカウンセンシングや職場定着、各種セミナー等を行う就労支援施設	○	○	○		○	○

とちぎ技能五輪・アビリンピック2017 レガシーの継承

大会結果・成果



第55回 技能五輪全国大会



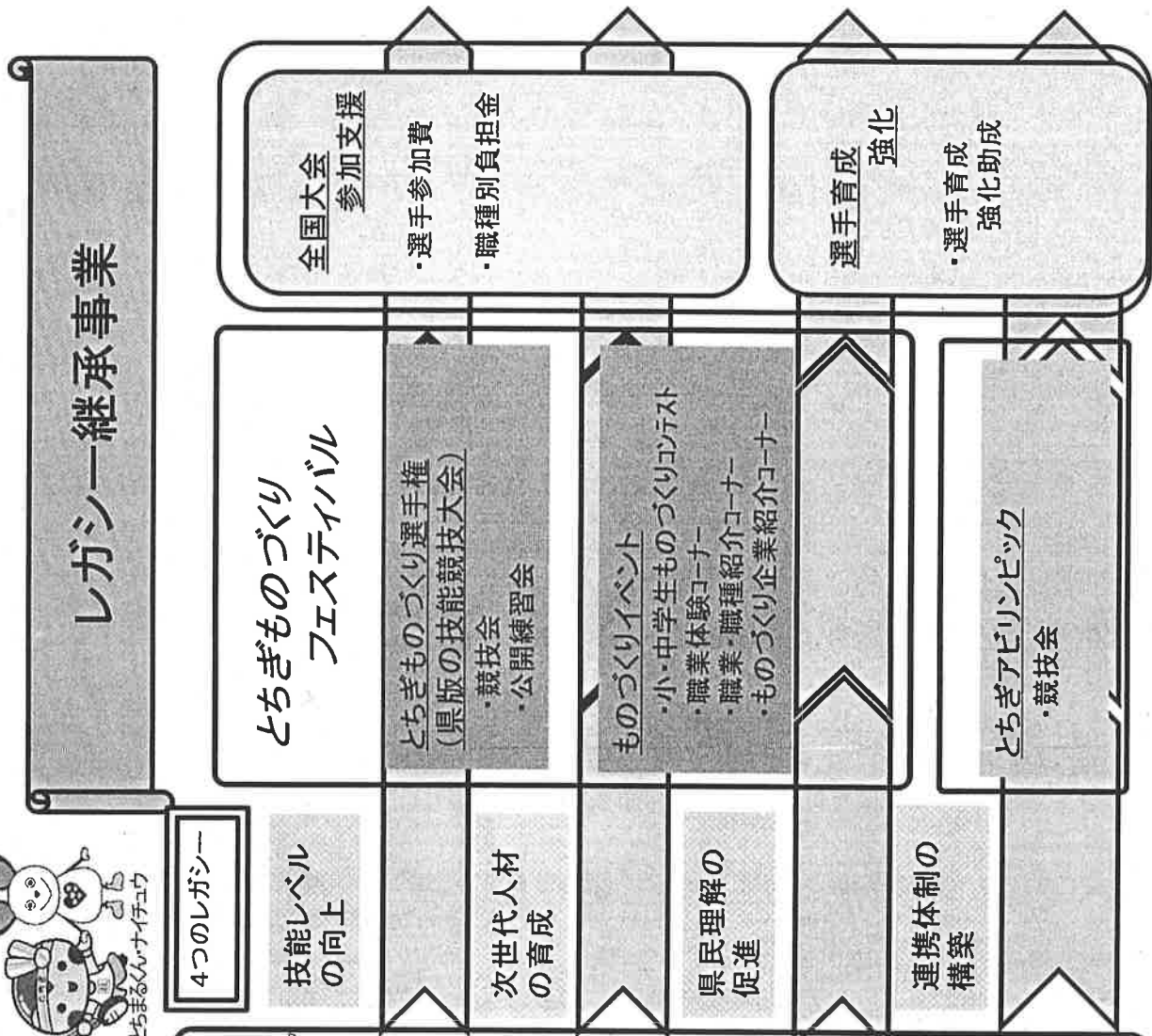
大会結果概要

実施競技 42職種  
 参加選手 1,337人(過去最大規模)  
 本県成績 参加選手 137人(全国2番目)  
 入賞者 32人(全国3番目)  
 ⇒金賞 4人、銀賞 4人、銅賞 7人、  
 敢闘賞17人  
 「優秀技能選手団賞」受賞(本県初)  
 来場者数 199,063人

第37回 全国アビリンピック

大会結果概要

実施競技 22種目  
 参加選手 365人(過去2番目の規模)  
 本県成績 参加選手 31人(全国1番目)  
 入賞者 10人(過去最高、全国  
 1番目)  
 ⇒金賞 2人、銀賞 2人、銅賞  
 3人、努力賞 3人  
 来場者数 46,388人



技能五輪全国大会・全国アビリンピック